

地震感知ロック

取扱説明書

この取扱説明書は、商品を正しく取付していただくための手順や方法、注意事項について記載したものです。取付にあたっては内容を確認しながら、確実に安全な取付をお願いします。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

●表示内容を無視して誤った施工をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で説明しています。



注意

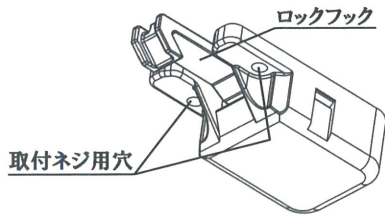
この表示の欄は、「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

●お守りいただく内容の種類を次の図記号で区分し、次の表示で説明しています。

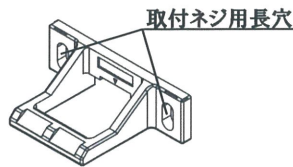


このような図記号は、商品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

各部品と各部のなまえ



地震感知ロック本体



扉ロックキャッチパーツ

※推奨取付ネジ径
+ナベ3.5
長さは10mm以上締め付けられる長さにしてください。
本体取付部厚み・・・5mm
ロックキャッチ厚み・・・3mm

施工前に準備する事

- 1.扉の位置調整を先に終わらせてください。
- 2.扉の横幅は200mm以上あるかご確認ください。200mm未満だと正常に作動しない恐れがあります。

取扱について

- 1.施工後、本製品のロックフック付近に物を収納しないでください。機能に影響を及ぼす可能性があります。
- 2.分解、改造等の行為は行わないでください。機能しなくなる恐れがあります。 **注意**
- 3.収納棚の扉が閉まるように収納してください。扉が開いたままだと適正に機能しません。

※本製品は地震時に扉が開放されるのを防ぐものですが地震の種類によっては機能せずに扉が開放されてしまう場合もあります。

※本製品は震度5程度でロックが掛かる仕様になっています。地震がおさまるとロックが自動的に解除されます。

※万が一、機能しなかった場合に生じた事故等の補償は致しかねます。ご了承ください。

施工

扉ロックキャッチパーツ (扉内側面への取り付け) 下穴位置表記

	横方向の位置決め		縦方向の位置決め
	片扉	両扉 (観音開き)	片扉
アウトセット扉	<p>① 戸先から 扉カブリ寸法+10mm ② ①から36mm</p>	<p>① 戸先から 扉カブリ寸法+10mm ② ①から36mm</p>	<p>扉上端から 扉カブリ寸法+10mm</p>
インセット扉	<p>① 戸先から 10mm-スキマ寸法 ② ①から36mm</p>	<p>① 戸先から 12mm-(スキマ寸法÷2) ② ①から36mm ③ ①②を反対の扉側も行う</p>	<p>扉上端から 10mm-スキマ寸法</p>

地震感知ロック本体 (天板への取り付け) 下穴位置表記

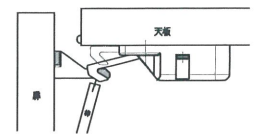
	横方向の位置決め		奥行方向の位置決め
	片扉	両扉 (観音開き)	片扉
アウトセット扉	<p>① 側板 (戸先側) から 16mm ② ①から23mm</p>	<p>① 扉中心位置から 18mm ② ①から23mm ③ ①②を反対の扉側の天板も行う</p>	<p>34mm-バックキン寸法 ※バックキン類が無い場合は34mm</p>
インセット扉	<p>① 側板 (戸先側) から 16mm ② ①から23mm</p>	<p>① 扉中心位置から 18mm ② ①から23mm ③ ①②を反対の扉側の天板も行う</p>	<p>扉厚み寸法: 34mm ※扉が前後にズれている場合はその寸法も考慮する事</p>

※施工時の寸法許容は上方向 1mm、下方向4mm、左右方向各3mm
手前方向3mm、奥方向5mmです。(上下方向は施工後、扉ロックキャッチパーツの長穴を使い、上下各2mm調整可)
寸法許容外で施工すると扉が閉まらなくなったり、機能しなくなります。

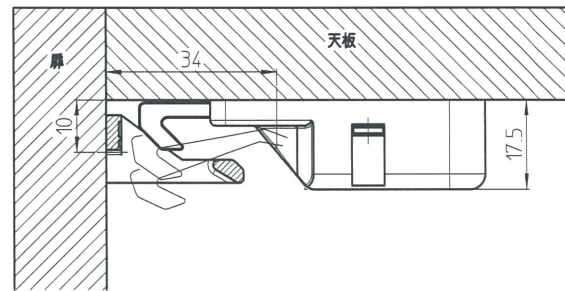
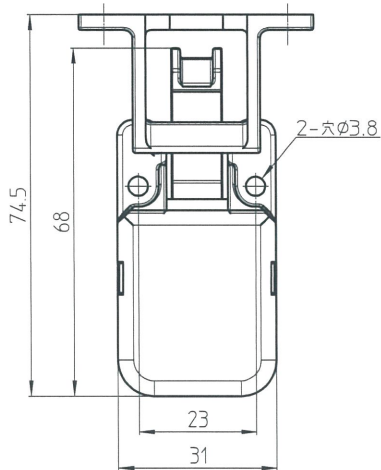
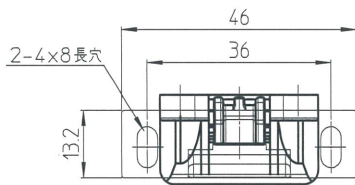
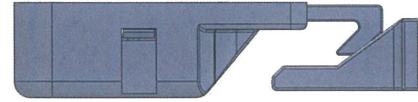
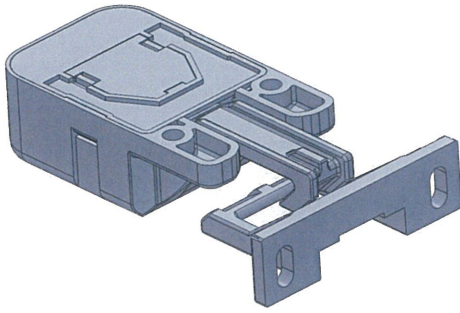
※強制ロック解除

基本的には自動ロック解除されますが万が一、ロック解除されない場合は下記のいずれかの手順を実施してください。

- 1.扉を叩いてください。
- 2.扉を叩いても解除されない場合は扉の隙間に棒を入れロックフックを上へ上げてください。(右図参照)



注意



○特長

- 地震が発生した場合に扉が開くのを防ぎます。
- 主に腰よりも高くにある扉型の収納全般にご使用ください。
- 普段はロックが掛かりません。地震が発生した場合にロックが掛かり、地震が納まると自動でロックが解除されます。
- 高さが18mm以下と薄いので邪魔になりません。

※自動解除式なので完全にロックを保証する訳では無いのでご了承ください。

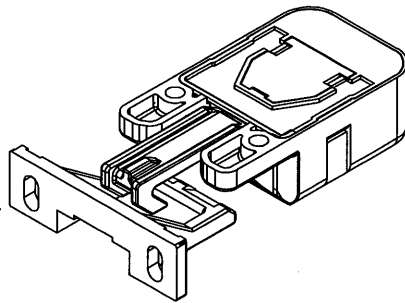
商品コード	品名	材料	色
9900-0003	M型地震感知ロック	PA6/ZDC2	ホワイトグレー

△	日付	担当	記事

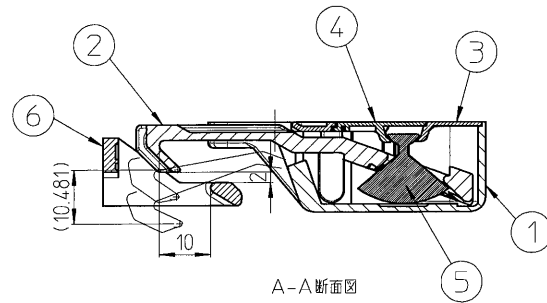
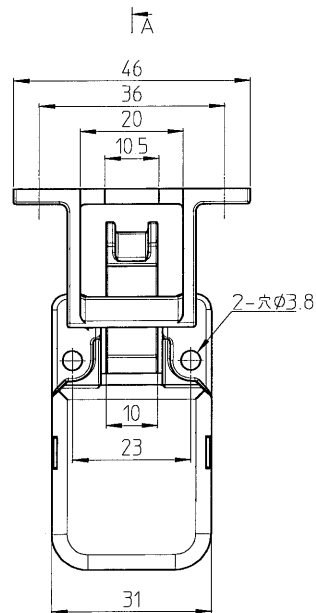
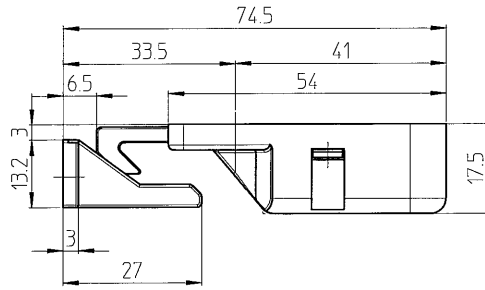
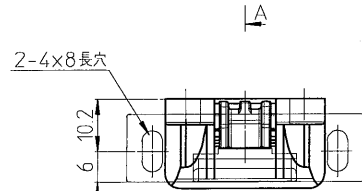
製作図

製品要求事項（下記項目は平台の上で実施する事）

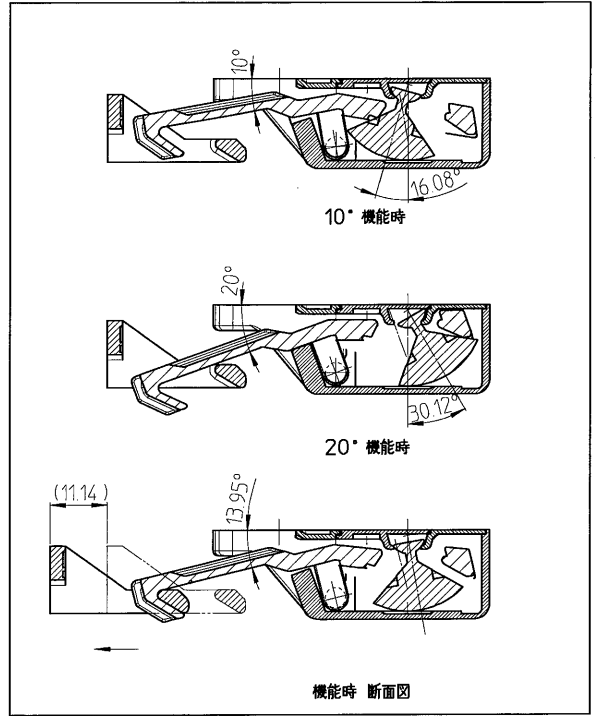
- ・揺らすとフックが20°以上下がり、止めるとフックがゆっくりと元の位置に戻る事
- ・指で軽くフックを最下部まで押し、指を離すとフックがゆっくりと元の位置に戻る事
- ・全面に有害なバリ無き事
- ・フックを最下部まで強く押し、フタが外れない事
- ・フック先端部が下がる方向の10°傾斜に置いてもフックが下に下らない事
- ・フック先端部が下がる方向の20°傾斜に置いてフックが下に反応する事
- ・500mmの位置から目視で確認し外観異常無き事
- ・1mの高さから落下させてもフタが外れない事
- ・50kgfでフックを水平方向に引っ張っても、破損無き事
- ・フック先端が最下部まで下がるようにフック側を下げ、ゆっくりと2°傾斜に置きフックが元の位置に戻る事
- ・通常時にフック先端部の高さが5.0mm以下無い事（治具計測）
（5.0mm高さの治具にフックが触れず、5.7mm高さ治具に触れる事）
- ・色が色見本と同等である事（上限～下限範囲内）
- ・本体上部天面を板で押し付けながら、製品を振ってフックが機能する事



照合	品名	材料	数量	図面番号	重量	記事
1	本体ケース	PA6	1		5.95 g	色：指定白色
2	フック	PA6	1		3.95 g	色：指定白色
3	フタ	PA6	1		1.4 g	色：指定白色
4	外フタ	PA6	1		0.3 g	色：指定白色
5	円錐錘	ZDC2	1		6.1 g	仕上：光沢バレル
6	受け	PA6	1		2.67 g	色：指定白色
	取付ネジ	鉄鋼	4			Zn +ナベATP3.5x14



A-A断面図



- ・指示無き公差は公差表Ⅱによる
- ・測定温度は23°±3°とする
- ・バリ高さは0.1mm以下である事

公差	10	30	100	300	500	1000
±0.05	±0.05	±0.1	±0.15	±0.2	±0.25	±0.3
±0.1	±0.1	±0.15	±0.2	±0.25	±0.3	±0.4
±0.15	±0.15	±0.2	±0.25	±0.3	±0.4	±0.5
±0.2	±0.2	±0.25	±0.3	±0.4	±0.5	±0.6
±0.25	±0.25	±0.3	±0.4	±0.5	±0.6	±0.7
±0.3	±0.3	±0.4	±0.5	±0.6	±0.7	±0.8
±0.4	±0.4	±0.5	±0.6	±0.7	±0.8	±0.9
±0.5	±0.5	±0.6	±0.7	±0.8	±0.9	±1.0
±0.6	±0.6	±0.7	±0.8	±0.9	±1.0	±1.1
±0.7	±0.7	±0.8	±0.9	±1.0	±1.1	±1.2
±0.8	±0.8	±0.9	±1.0	±1.1	±1.2	±1.3
±0.9	±0.9	±1.0	±1.1	±1.2	±1.3	±1.4
±1.0	±1.0	±1.1	±1.2	±1.3	±1.4	±1.5

尺度	1/1	三角法	検図	承認	名称
作図	2014/01/22	製図	若林		M型感知式ラッチ 組立図
					図番